

利用者の皆様へ

苫小牧市文化交流センター館長 三塚 弘

ご利用にあたってのガイドライン

〔国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的方針」に添っています。
ご理解とご協力をお願いします。〕

- 1 必ずマスクを着用してください。
- 2 発熱など風邪症状のある方や体調のすぐれない方の利用はご遠慮ください。
- 3 部屋に入る前には、手洗いの実施及び手指のアルコール消毒を徹底してください。
建物の出入り口及び全利用室、各トイレの入り口には消毒用アルコールを設置してあるのでご利用ください。
- 4 施設設備及び備品の消毒は当館で行います。ドアノブや椅子テーブル、ピアノや映像機器等使用時に触れるものはすべて利用後に当館スタッフが消毒します。利用者様に消毒をお願いすることはありません。
- 5 換気は30分～1時間に1回、5分以上二方向の窓または扉を全開にしてください。
多目的ホールも例外ではありません。さらに多目的ホールの換気の際は進行を止めて、7か所の扉すべてを10分以上全開にしてください。
イベントの休憩時は3密を防ぐため、出入り口付近やトイレ及び交流ひろばの混雑を生じさせないようご協力ください。
- 6 利用人数は多目的ホールを含め、各部屋の利用は定員どおりとします。
(詳細は別紙1)
また、発声の際は距離を取り同一方向を向くなど互いの呼気がかからないようにしてください。
- 7 多目的ホールは、大声での歓声・声援等の有無と可動席の有無とで4パターンの人数制限をしています。(詳細は別紙1)
- 8 イベント等の主催者はセルフチェックシート(別紙2)を活用の上ご利用願います。
セルフチェックシートは全項目クリアしていただき事前にご提出ください。
- 9 利用時に利用者全員の名簿(氏名・電話番号)を作成し、利用状況を把握してください。
様式が必要な方は事務室にお申し出ください。
感染が疑われる事象が生じたときは、行政機関による調査等にご協力願います。
提出された氏名等の資料は2か月間保管し、廃棄処分します。
- 10 館内での飲食は原則禁止ですが、昼食や夕食をまたぐご利用の場合はこれまでどおり事前にご相談いただき、注意点を御守りいただけたときに許可いたします。
また、食事の時は対面したり会話をしたりせずに、静かに召し上がってください。
- 11 トイレ出入り口ドアは開放状態とします。
トイレも3密抑止のため、イベント休憩時など混雑が予想されるときは他階のトイレを使用するなどご協力ください。
- 12 各階の談話コーナーについて、多人数、長時間のご利用はご遠慮願います。
- 13 呼気やつばが付着したままのマイクを複数人で使用することは避けてください。
- 14 フォークダンスや社交ダンスなど接触を伴う舞踊は大声を出さず、マスク着用とこまめな消毒を欠かさないでください。
- 15 イベント後の3密抑止のため、公共交通機関の利用や飲食店での打ち上げは分散利用にご協力ください。
- 16 北海道コロナ通知システムを導入しました。QRコードでの登録にご協力願います。
- 17 **本ガイドラインの適用期間 令和4年4月25日(月)～**